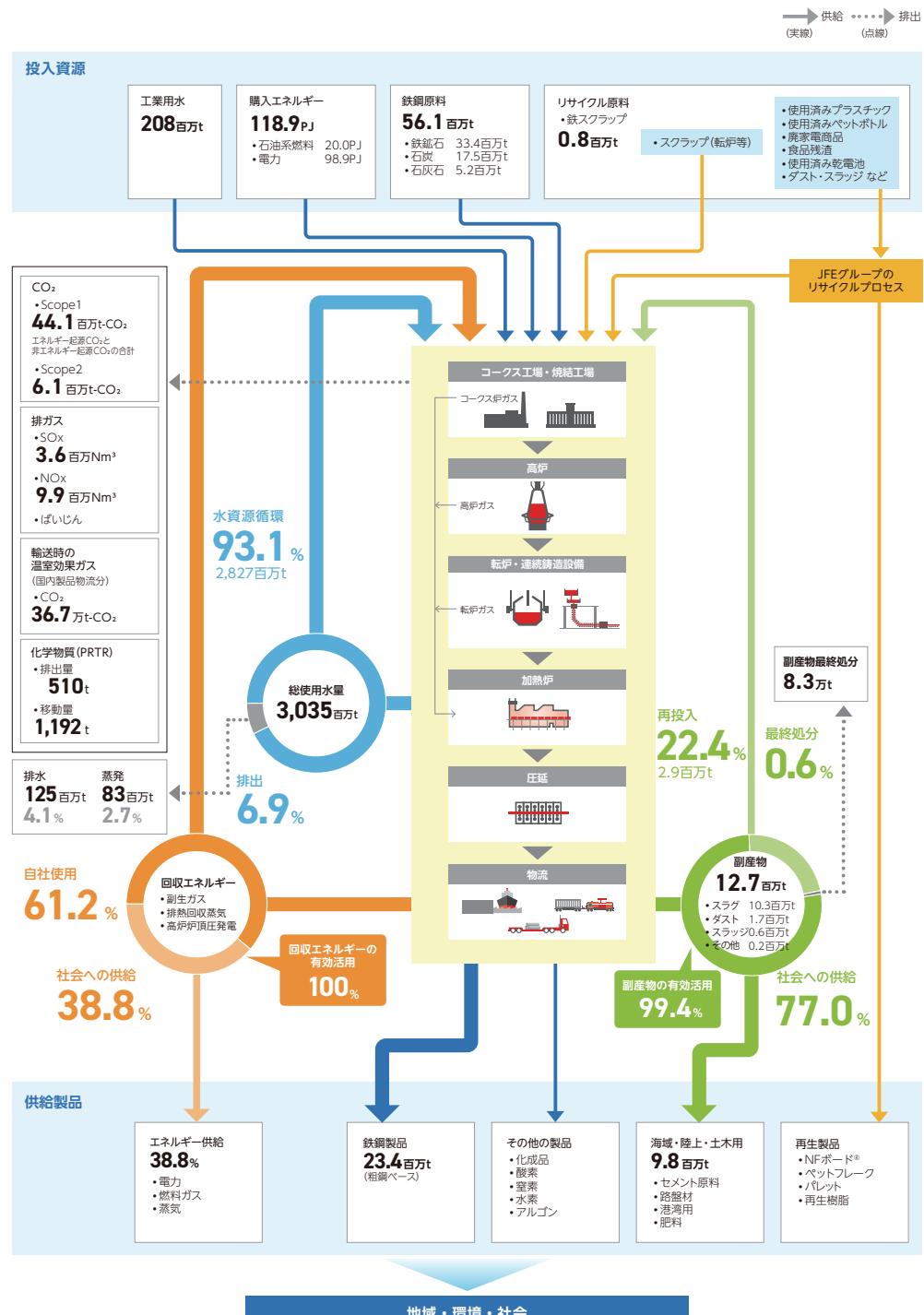


環境データ

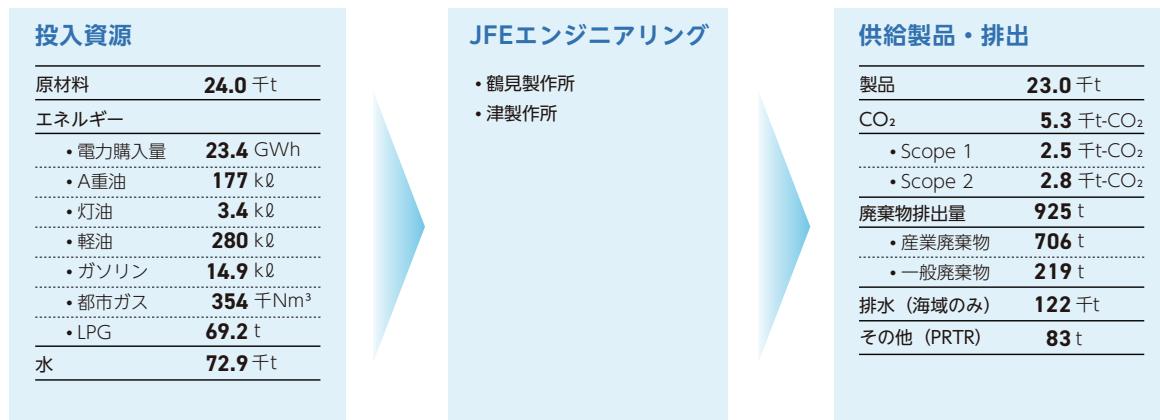
マテリアルフロー

JFEスチールは、製鉄プロセスにおける環境負荷の低減と資源の有効活用を進めています。生産工程で使用する水は93.1%を循環利用しており、鉄鋼スラグなどの副産物は99.4%を資源化しています。生産工程で生成する副生ガスは鋼材加熱用や自家発電用の燃料としているほか、社会に供給するエネルギーとして100%有効に活用しています。

■ JFEスチールのマテリアルフロー(単体)



■ JFEエンジニアリングのマテリアルフロー(本社・製作所)



対象範囲の表記 :

JFEグループ(全社)、JFEスチールグループ(ST Gr)、JFEスチール(ST)、JFEエンジニアリンググループ(EN Gr)、JFEエンジニアリング(EN)、JFE商事グループ(SH Gr)、JFE商事(SH)

環境関連指標

分野	事業会社	目標	2023年度の実績・関連ページ
温室効果ガス・エネルギー	ST	・2024年度末のCO ₂ 排出量を2013年度比で18%以上削減	P.237-238
	EN	・自社工場、オフィスにおけるCO ₂ 排出量の削減 2023年度 : 2013年度比40%削減 ・CO ₂ 削減貢献量(2023年度) : 1,150万t/年	P.237-238,240
	SH	・再生可能エネルギー由来の電力調達によるCO ₂ 排出量削減2022年度国内CO ₂ 排出量 : 2019年度比10%削減(2021年度から2024年度までの4年間で毎年2019年度比5%削減)	P.237-238
化学物質	ST	・VOC排出量 : 2000年比30%減(1,078t以下) ・ベンゼン排出量 : 1999年比80%減(46t以下) ・ジクロロメタン排出量 : 1999年比40%減(46t以下)	P.244
資源活用	ST	副産物の再資源化率 : 99%以上	P.246
	EN	建設現場でのリサイクル率 ・がれきリサイクル率 : 99.5%以上 ・汚泥リサイクル率 : 95.0%以上 ・産廃リサイクル率 : 85.0%以上 オフィス資源物再生資源化率 ・横浜本社 : 98.0%以上	P.247-248
	SH	鉄スクラップのグローバルな資源循環 ・2020年度取り扱い数量以上 (2024年度目標 : 2020年度比5%増)	P.246
水使用	ST	水資源の高効率利用の維持 循環利用率 : 90%以上	P.249

温室効果ガス・エネルギー

■ Scope別CO₂排出量

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
Scope1・2 合計 ^{※1※2}	全社	百万t-CO ₂	60.4	53.1	59.0	56.1	54.7
	ST Gr	百万t-CO ₂	60.0	52.6	58.6	55.7	54.2
	ST	百万t-CO ₂	56.0	49.1	54.7	52.3	50.1
	ST子会社	百万t-CO ₂	3.9	3.5	3.9	3.4	4.1
	EN Gr	百万t-CO ₂	0.403	0.484	0.387	0.422	0.482
	EN	百万t-CO ₂	0.0168	0.0141	0.0103	0.0081	0.0081
	EN子会社	百万t-CO ₂	0.386	0.470	0.377	0.414	0.474
	SH Gr	百万t-CO ₂	0.0353	0.0296	0.0319	0.0316	0.0311
	SH	百万t-CO ₂	0.0005	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004
	SH子会社	百万t-CO ₂	0.0348	0.0292	0.0315	0.0311	0.0307
Scope1 ^{※3※4}	全社	百万t-CO ₂	52.9	46.6	51.9	49.0	47.4
	ST Gr	百万t-CO ₂	52.5	46.2	51.5	48.6	47.0
	ST	百万t-CO ₂	49.8	43.8	48.8	46.4	44.1
	ST子会社	百万t-CO ₂	2.7	2.4	2.7	2.2	2.9
	EN Gr	百万t-CO ₂	0.361	0.442	0.345	0.395	0.459
	EN	百万t-CO ₂	0.0038	0.0024	0.0024	0.0029	0.0038
	EN子会社	百万t-CO ₂	0.357	0.439	0.343	0.393	0.455

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
Scope2 ^{**6}	全社	百万t-CO ₂	7.6	6.4	7.1	7.1	7.3
	ST Gr	百万t-CO ₂	7.5	6.4	7.0	7.1 ^{**5}	7.3
	ST	百万t-CO ₂	6.3	5.3	5.8	5.9	6.1
	ST子会社	百万t-CO ₂	1.2	1.1	1.2	1.1 ^{**5}	1.2
	EN Gr	百万t-CO ₂	0.0422	0.0424	0.0418	0.0263	0.0232
	EN	百万t-CO ₂	0.0129	0.0116	0.0079	0.0052	0.0043
	EN子会社	百万t-CO ₂	0.0293	0.0308	0.0339	0.0211	0.0189
	SH Gr	百万t-CO ₂	0.0353	0.0296	0.0319	0.0316	0.0311
	SH	百万t-CO ₂	0.0005	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004
	SH子会社	百万t-CO ₂	0.0348	0.0292	0.0315	0.0311	0.0307
CO ₂ 原単位(分子:Scope 1・2合計、分母:売上高/売上収益)	全社	t-CO ₂ /億円	1,619	1,644	1,352	1,057	1,057
Scope3 ^{**7**8}	全社	千t-CO ₂ e	16,382	14,369	20,778	23,184	22,701
カテゴリー1 購入した製品・サービス	全社	千t-CO ₂ e	12,557	11,026	17,244	19,750	19,118
カテゴリー2 資本財	全社	千t-CO ₂ e	1,401	1,226	1,221	1,166	1,239
カテゴリー3 スコープ1、2に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	全社	千t-CO ₂ e	728	671	717	736	760
カテゴリー4 輸送、配送(上流)	全社	千t-CO ₂ e	489	419	454	450	440
カテゴリー5 事業から出る廃棄物	全社	千t-CO ₂ e	57	45	58	62	133
カテゴリー6 出張	全社	千t-CO ₂ e	4	4	5	4	5
カテゴリー7 雇用者の通勤	全社	千t-CO ₂ e	49	51	59	49	14
カテゴリー15 投資	全社	千t-CO ₂ e	1,097	927	1,022	967	993

※1 集計範囲：総計75社

- JFEスチール、国内外主要子会社26社
- JFEエンジニアリング、国内外主要子会社11社
- JFE商事、国内外主要子会社35社

※2 2021年度より、JFEスチール、JFEエンジニアリング、JFE商事の主要子会社の集計範囲を拡充

※3 JFEスチールの非エネルギー起源CO₂排出量を含む

※4 JFEスチール国内主要子会社3社、JFEエンジニアリング国内主要子会社1社の非エネルギー起源CO₂排出量を含む

※5 海外子会社の排出係数を見直しました

※6 2023年度の購入電力のCO₂排出係数：

- JFEスチール：日本鉄鋼連盟のカーボンニュートラル行動計画における2022年度購入電力のCO₂排出係数
- JFEスチールの国内連結子会社、JFEエンジニアリンググループ、JFE商事グループ：各年度の電気事業者別調整後排出係数
- 海外：IEAの最新の電力使用に伴うCO₂排出係数

※7 集計範囲：

〈カテゴリー1,2,3,4,5〉JFEスチール、JFEスチール国内主要子会社21社、JFEエンジニアリング、JFEエンジニアリング国内主要子会社1社、JFE商事

〈カテゴリー6,7〉JFEスチール、JFEスチール国内主要子会社21社、JFEエンジニアリング、JFEエンジニアリング国内外主要子会社12社、JFE商事

〈カテゴリー15〉ジャパンマリンユナイテッド、JFEスチールの持分法適用会社10社(国内7社、海外3社)

※8 出典：環境省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム等

■ その他の温室効果ガスデータ

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
エネルギー起源CO ₂	CO ₂ 排出量 (Scope1・2 合計)	ST Gr	百万 t-CO ₂	57.4	50.2	55.8	53.1	51.7
		ST	百万 t-CO ₂	54.2	47.3	52.6	50.4	48.3
		ST 子会社	百万 t-CO ₂	3.2	2.9	3.2	2.7	3.4
		ENG ^{*1*2}	千t-CO ₂	67.5	62.5	61.4	45.2	36.3
	Scope1	ST	百万 t-CO ₂	47.9	41.9	46.8	44.5	42.3
	CO ₂ 原単位 (分母：粗鋼生 産量)	ST	t-CO ₂ / t-steel	2.03	2.08	2.03	2.09	2.06
非エネルギー起源CO ₂ 排出量	ST Gr ^{*3}	百万 t-CO ₂	2.65	2.40	2.74	2.59	2.48	
		ST	百万 t-CO ₂	1.89	1.82	2.05	1.93	1.79
		ST 子会社	百万 t-CO ₂	0.76	0.58	0.69	0.66	0.69
		EN 子会社 ^{*4}	百万 t-CO ₂	0.34	0.42	0.33	0.38	0.45

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
CO ₂ 以外の 温室効果ガス排出量	全社	千 t-CO ₂ e	103.3	96.1	103.0	55.2	117.9
		ST Gr	72.9	68.3	74.6	35.4	78.5
	メタン(CH ₄)	ST	72.9	68.3	74.6	35.4	78.5
		ST 子会社	—	—	0.005	0.005	0.005
	N ₂ O	全社	30.4	27.9	28.5	19.8	39.4
		ST Gr	20.0	15.5	17.7	7.8	37.1
		ST	20.0	15.5	17.7	7.8	37.1
		ST 子会社	—	—	0.004	0.004	0.004
		EN 子会社 ^{※4}	10.4	12.4	10.8	12.0	2.3
輸送時の温室効果ガス 排出量 ^{※5}	ST Gr	万t-CO ₂	65	57	63	61	59
	ST	万t-CO ₂	40	34	38	37	37
	ST 子会社	万t-CO ₂	25	23	25	24	22
CO ₂ 削減貢献相当量 ^{※6}	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	413	965	1,057	1,114	1,153
	バイオマス 発電	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	212	274	286	294
	廃棄物発電	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	153	337	340	372
	その他 ^{※7}	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	48	354	357	359
	リサイクル (フロン回収、 創エネ含む)	EN Gr	万t-CO ₂ / 年	—	—	74	89

※1 集計範囲：JFEエンジニアリング、国内外主要子会社11社

※2 2021年度より、JFEエンジニアリングの主要子会社の集計範囲を拡充

※3 集計範囲：JFEスチール、国内主要子会社3社

※4 J&T環境：JFEエンジニアリングの国内主要子会社

※5 集計範囲：JFEスチールと荷主として省エネ法報告義務のある国内主要子会社9社

※6 集計範囲：

- ・2019年度までは、JFEエンジニアリングの国内事業のみ
- ・2020年度は、JFEエンジニアリングの国内外事業、ドイツの子会社スタンダードケッセル・バウムガルテ (SBG) を含む
- ・2021年度より、JFEエンジニアリングの国内外事業、J&T環境、JFEアーバンリサイクル、ドイツの子会社スタンダードケッセル・バウムガルテ (SBG) を含む

※7 その他：消化ガス、地熱、太陽光、風力、廃熱回収、燃料転換、エネルギーサービス、ロジスティクス商品

■ エネルギー消費

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
エネルギー消費量・原単位	消費量	全社	PJ	670	592	654	627	612
		ST Gr	PJ	669	591	652	625	611
		ST	PJ	620	545	602	581	557
		ST 子会社	PJ	48.8	45.2	49.6	43.9	53.9
		EN Gr	PJ	1.3	1.2	1.3	1.2	1.2
		SH Gr	PJ	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7
	原単位(粗鋼 生産量)	ST	GJ/ t-steel	23.2	24.0	23.3	24.1	23.7
	消費量(原油 換算)	EN	k ℥	8,788	8,000	7,636	7,772	7,756
	原単位前年 度比率	EN	%	80.7	91.0	95.5	107.9	94.3
回収 エネルギー	外部供給率	ST	%	39	38	38	37	39
	自社再利用率	ST	%	61	62	62	63	61

■ モーダルシフト化

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
輸送全体	船舶+鉄道	ST	%	59.6	58.4	58.3	59.0	57.9
	トラック	ST	%	40.4	41.6	41.7	41.0	42.1
輸送距離 500km以上	船舶+鉄道	ST	%	90.9	91.6	90.0	92.1	93.6
	トラック	ST	%	9.1	8.4	10.0	7.9	6.4

算出方法：輸送量(国内、製品、半製品、のべ数)での割合

温室効果ガス・エネルギー(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社のエネルギー起源CO₂排出量・エネルギー消費量(2023年度)

会社名	CO ₂ 排出量(単位:千t-CO ₂)	エネルギー消費量(単位:PJ)
JFEミネラル*	1,724.7	9.83
JFE条鋼	533.3	9.39
JFEケミカル	224.8	4.15
JFE物流	151.3	2.26
JFE鋼板	48.3	1.01
JFEプラリソース	20.0	0.37
水島リバーメント	8.1	0.11
JFEコンテイナー	9.6	0.19
J-ロジテック	7.6	0.11
ガルバテックス	3.7	0.08
JFE建材	8.6	0.16
JFE溶接鋼管	8.3	0.15
JFEテクノワイヤー	3.7	0.08
JFE精密	3.5	0.07
ケープラシート	4.7	0.07
JFEライフ	5.6	0.10
千葉リバーメント	6.0	0.12
JFE大径鋼管	2.7	0.06
ジェコス	3.2	0.06
JFE鋼材	3.1	0.06
JFEフェライト	3.6	0.05
海外(5社)	1,288.0	16.38
合計	4,072.5	44.86

* 2022年4月に水島合金鉄(株)とJFEマテリアル(株)は、JFEミネラル(株)に吸収合併されたため、2021年度よりCO₂排出量はJFEミネラル(株)に計上

■ JFEエンジニアリンググループ子会社のエネルギー起源CO₂排出量・エネルギー消費量(2023年度)

会社名	CO ₂ 排出量(単位:千t-CO ₂)	エネルギー消費量(単位:PJ)
J&T環境	38.5	0.8
富士化工	1.7	0.030
北日本機械	0.9	0.015
東北ドック	0.8	0.014
あすか創建	0.8	0.012
JFEパイプライン	0.5	0.007
JFEテクノス	0.1	0.002
JFEプロジェクトワン	0.1	0.002
J&Mスチールソリューション	0.4	0.008
合計	43.9	0.893

※ 2023年度実績より、(株)JファームのCO₂排出量はJFEエンジニアリングに含まれます

※ 2023年度実績より、JFE環境サービス(株)のCO₂排出量はJ&T環境(株)に含まれます

化学物質

■ 大気への排出

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
SOx排出量 ^{*1}	ST Gr	百万Nm ³	4.3	3.3	3.5	3.3	3.6
	ST	百万Nm ³	4.3	3.3	3.5	3.3	3.6
	ST子会社	百万Nm ³	0.04	0.03	0.03	0.04	0.04
NOx排出量 ^{*2}	ST Gr	百万Nm ³	11.3	10.4	11.4	10.2	10.1
	ST	百万Nm ³	11.1	10.3	11.2	10.1	9.9
	ST子会社	百万Nm ³	0.17	0.14	0.18	0.15	0.16

※1 集計範囲: JFEスチールの国内連結子会社11社

※2 集計範囲: JFEスチールの国内連結子会社11社

■ 水域への排出

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
COD(化学的酸素要求量)	全社 ^{*1}	t/日	3.4	3.1	3.1	3.1	2.6
	ST	t/日	3.2	2.9	2.9	2.8	2.3
	ST子会社	t/日	0.15	0.17	0.23	0.25	0.27
	EN ^{*2}	kg/日	8.4	8.7	8.4	6.6	4.8

※1 集計範囲：総計12社（JFEスチール、JFEスチール国内連結子会社10社、JFEエンジニアリング）

※2 2年間の最大値を報告しています

■ PRTR届出物質およびVOC排出

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
PRTR 届出物質 ^{*1 *2}	排出量	全社 ^{*3}	t	918	754	827	750	917
		ST Gr	t	766	596	672	609	790
		ST	t	481	341	380	366	510
		ST子会社	t	285	255	292	243	280
		EN Gr	t	152	158	155	141	126
		EN	t	107	121	116	103	101
		EN子会社	t	45.4	36.7	39.3	37.8	25.1
	移動量	全社 ^{*3}	t	7,866	5,949	9,845	12,809	11,217
		ST Gr	t	7,832	5,910	9,811	12,779	11,193
		ST	t	1,865	1,694	1,378	1,278	1,192
		ST子会社	t	5,967	4,216	8,433	11,501	10,001
		EN Gr	t	34	39	34	30	23
		EN	t	29	26	30	26	19
		EN子会社	t	5.4	12.5	4.4	4.4	3.9
VOC排出量	ST	t	751	529	542	513	528	
ベンゼン排出量	ST	t	16	14	16	17	16	
ジクロロメタン排出量	ST	t	22	22	30	25	25	

※1 集計範囲：

- JFEスチール、国内連結子会社15社
- JFEエンジニアリング、国内連結子会社4社

※2 ダイオキシン類を除く

※3 JFE商事はPRTR届出に該当しないため、報告対象外となります

化学物質(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社のSOx・NOx排出量(2023年度)

会社名	SOx排出量(単位：Nm ³)	NOx排出量(単位：Nm ³)
JFEミネラル	15,880	95,960
千葉リバーメント	85	695
水島リバーメント	0	647
JFE精密	746	186
JFEプラリソース	24	14
JFE条鋼	9,534	11,324
JFE建材	29	2,062
JFE建材フェンス	0	0
JFE鋼板	1,354	12,890
JFEコンテイナー	93	0
JFE溶接鋼管(旧JFE鋼管)	0	0
JFE大径鋼管	0	0
ガルバテックス	0	454
JFEテクノワイヤー	0	0
JFE鋼材	0	0
ジェコス	0	0
JFE物流	0	0
J-ロジテック	0	0
JFEケミカル	9,471	31,113
ケープラシート	168	0
JFEライフ	0	0
合計	37,383	155,345

資源活用

■ 投入資源・供給製品

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
投入資源	鉄鋼原料*	ST	百万t	64.3	56.2	63.4	60.4	56.1
	鉄鉱石*	ST	百万t	38.7	32.9	37.6	35.7	33.4
	石炭	ST	百万t	20.3	18.1	19.9	19.1	17.5
	石灰石	ST	百万t	5.3	5.2	5.9	5.6	5.2
	リサイクル原料 (鉄スクラップ)	ST	百万t	1.1	0.8	1.2	0.9	0.8
	原材料	EN	千t	39.4	36.9	38.6	27.9	24.0
供給製品	鉄鋼製品	ST	百万t	26.7	22.8	25.9	24.1	23.4
	エンジニアリング製品	EN	千t	36.6	34.7	37.4	27.0	23.0

※ 2019年度から2022年度まで数値を遡及して修正

■ 副産物・廃棄物

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
副産物	発生量*	ST Gr	百万t	15.6	13.9	14.4	14.1	13.3
		ST* ²	百万t	15.1	13.4	13.9	13.5	12.7
		ST子会社	百万t	0.5	0.5	0.5	0.6	0.6
	所内リサイクル量	ST	百万t	5.0	3.3	3.3	2.9	2.9
	所内リサイクル率	ST	%	32.9	24.9	24.0	21.7	22.4
	排出量*	ST Gr	百万t	10.3	10.2	10.8	10.8	10.1
		ST	百万t	10.2	10.1	10.6	10.6	9.9
		ST子会社	百万t	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2
	地域社会での利用量	ST	百万t	10.1	10.0	10.5	10.5	9.8
	地域社会での利用率	ST	%	66.8	74.8	75.7	77.8	77
最終処分量*	ST Gr	百万t	0.074	0.060	0.094	0.167	0.180	
	ST	百万t	0.043	0.037	0.042	0.073	0.083	
	ST子会社	百万t	0.031	0.023	0.052	0.094	0.097	
	再資源化率	ST	%	99.7	99.7	99.7	99.5	99.4

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
廃棄物	排出量 ^{※3※4} オフィス部門	EN Gr	千t	211.0	159.1	249.2	223.7	193.1
		EN	t	367.1	329.2	235.3	259.4	219.4
		横浜本社	t	299.0	256.9	156.7	195.0	157.2
		津製作所	t	68.2	72.3	78.6	64.4	62.2
	生産部門	EN	t	1,340.5	1,072.3	803.0	821.4	705.8
		鶴見製作所	t	653.8	519.8	364.7	461.6	338.3
		津製作所	t	686.7	552.5	438.3	359.8	367.5
	工事部門	EN	t	145,397.7	97,387.9	190,242.3	162,747.2	134,157.5
		EN子会社	t	63,876.7	60,296.7	57,960.3	59,841.4	57,990.0
	リサイクル率 (オフィス部門)	EN	%	97.3	96.8	96.1	96.4	92.1
		横浜本社	%	98.8	99.1	98.5	98.4	97.7
		津製作所	%	85.2	87.2	88.4	85.7	87.1
	リサイクル率 (生産部門)	EN	%	68.0	48.8	46.8	54.0	50.4
		鶴見製作所	%	79.4	72.0	68.3	75.9	60.9
		津製作所	%	60.9	33.8	28.0	25.0	42.3
	リサイクル率 (工事部門)	EN	%	97.1	98.3	98.6	99.3	97.5
	最終処分量 オフィス部門	EN	t	4,489.3	2,011.6	3,035.6	1,456.7	3,497.5
		EN	t	8.5	9.1	7.4	7.7	7.4
		横浜本社	t	3.3	2.1	2.2	2.9	3.0
		津製作所	t	5.2	7.0	5.2	4.8	4.4
	生産部門	EN	t	312.6	351.2	322.6	287.7	235.2
		鶴見製作所	t	77.3	75.2	89.4	85.9	80.5
		津製作所	t	235.3	276.0	233.2	201.8	154.7
	工事部門	EN	t	4,168.2	1,651.3	2,705.6	1,161.3	3,254.8
	再資源化率	EN	%	95.8	95.9	96.5	97.4	96.1

※1 集計範囲：JFEスチール、国内連結子会社22社

※2 JFEスチールの副産物は、主に海域・陸上・土木用材として、再利用

※3 集計範囲：JFEエンジニアリング、国内連結子会社9社

※4 2019年度からJFEエンジニアリングのオフィス部門、生産部門の廃棄物発生量を含む

■ JFEエンジニアリング(現地工事部門)の廃棄物

項目		対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
がれき	発生量	EN	t	113,637	78,100	159,309	141,888	119,708
	リサイクル率	EN	%	98.6	99.4	99.4	99.9	97.8
	最終処分量	EN	t	1,533	484	940	173	2,632
汚泥	発生量	EN	t	17,225	12,399	24,350	14,806	9,679
	リサイクル率	EN	%	98.8	98.9	96.9	99.0	99.3
	最終処分量	EN	t	205	135	683	130	56
がれき・汚泥を除く産業廃棄物	発生量	EN	t	13,788	6,678	6,583	6,054	4,771
	リサイクル率	EN	%	85.0	85.4	81.6	84.4	87.1
	最終処分量	EN	t	1,923	868	1,083	858	566

■ JFE商事の紙消費

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
紙(コピー用紙)消費量	SH	箱	4,675	3,021	3,033	2,860	2,934
	東京	箱	2,516	1,333	1,471	1,376	1,396
	大阪	箱	399	310	337	351	391
	名古屋	箱	293	157	154	177	162
	支店	箱	1,467	1,221	1,071	956	985

水使用

■ 取水・排水

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
水受入量 ^{※1}	全社	百万t	242	237	246	240	226
	ST Gr	百万t	241	236	245	239	224
	ST	百万t	221	215	226	220	208
	ST子会社	百万t	19.8	20.9	18.7	18.2	16.1
	EN Gr	百万t	1,410	1,296	1,141	1,35	1,24
	EN	百万t	0.106	0.072	0.063	0.064	0.073
	EN子会社	百万t	1,304	1,223	1,078	1,28	1,17
	SH Gr	百万t	0.149	0.160	0.154	0.154	0.145
	SH	百万t	—	—	—	—	—
	SH子会社	百万t	0.149	0.160	0.154	0.154	0.145
排水量 ^{※2}	ST Gr	百万t	143	141	144	143	139
	ST	百万t	126	123	128	128	125
	ST子会社	百万t	17.0	18.3	15.6	15.4	13.9
	EN	百万t	0.126	0.157	0.132	0.122	0.122
水総使用量 ^{※2}	ST Gr	百万t	3,616	3,331	3,442	3,475	3,242
	ST	百万t	3,323	3,066	3,207	3,242	3,035
	ST子会社	百万t	293	265	235	233	207
蒸発量	ST	百万t	95	92	98	92	83
排水・蒸発率	ST	%	6.6	7.0	7.0	6.8	6.9
循環量 ^{※2}	ST Gr	百万t	3,375	3,096	3,197	3,237 ^{※4}	3,017
	ST	百万t	3,102	2,851	2,981	3,022 ^{※4}	2,826
	ST子会社	百万t	273	245	216	215	191
循環率 ^{※2※3}	ST	%	93.4	93.0	93.0	93.2	93.1
	ST子会社	%	93	92	92	92	92

※1 集計範囲：

- JFEスチール、国内連結子会社22社
- JFEエンジニアリング単体、国内連結子会社6社
- JFE商事の国内外連結子会社33社

※2 集計範囲：JFEスチール、国内連結子会社22社

※3 工業用水循環率(%) = (総使用量 - 工業用水受入量) / 総使用量 × 100

※4 精度向上のため、数値を遡及して修正

■ 取水先・排水先内訳

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総水受入量	事業会社2社 [*]	百万t	221.0	214.8	226.1	220.4	208.4
河川・湖		百万t	0	0	0	0	0
地下水		百万t	0	0	0	0	0
工業用水・上水道		百万t	221.0	214.8	226.1	220.4	208.4
海		百万t	0	0	0	0	0
雨水		百万t	0	0	0	0	0
その他の取水源		百万t	0	0	0	0	0
総排水量	事業会社2社 [*]	百万t	126.8	123.6	128.8	128.5	125.8
海洋		百万t	126.3	123.1	128.3	128.1	125.4
地表水		百万t	0	0	0	0	0
地下／井戸		百万t	0	0	0	0	0
敷地外の水処理		百万t	0.4502	0.4796	0.4709	0.4300	0.4158
有益／その他の用途		百万t	0	0	0	0	0
その他の放流先		百万t	0	0	0	0	0

※ 集計範囲：JFEスチール、JFEエンジニアリング

水使用(補足データ)

■ JFEスチールグループ子会社の水受入量・排出量(2023年度)

会社名	受入量(単位：千t)	排水量(単位：千t)
JFEミネラル	5,566	5,530
千葉リバーメント	12	12
水島リバーメント	10	10
JFE精密	140	140
JFEプラリソース	21	21
JFE条鋼	4,583	2,808
JFE建材	150	147
JFE建材フェンス	21	21
JFE鋼板	525	525
JFEコンテイナー	251	251
JFE溶接鋼管	38	38
JFE大径鋼管	2	2
ガルバテックス	528	528
JFEテクノワイヤー	108	108

会社名	受入量(単位:千t)	排水量(単位:千t)
JFE鋼材	13	13
ジェコス	66	66
JFE物流	106	106
J-ロジテック	3	3
JFEケミカル	3,432	3,073
ケープラシート	34	29
JFEライフ	502	489
合計	16,108	13,919

■ JFEエンジニアリンググループ子会社の水受入量(2023年度)

会社名	受入量(単位:千t)
J&T環境	1,170
北日本機械	0.006
東北ドック鉄工	0.02
富士化工	0.02
合計	1,170

※ 2023年度実績より、(株)Jファームの水受入量はJFEエンジニアリングに含まれます

※ 2023年度実績より、JFE環境サービス(株)の水受入量はJ&T環境(株)に含まれます

環境マネジメント

■ 環境マネジメントシステム

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	
ISO14001認証の カバー率	拠点	全社	%	58	58	54	52	52
		ST Gr	%	21	21	18	44	44
		EN Gr	%	9	9	8	44	43
		SH Gr	%	28	28	27	64	64
	従業員	全社	%	74	70	68	67	72
		ST Gr	%	75	74	72	70	72
		EN Gr	%	60	51	50	50	47
		SH Gr	%	92	89	83	81	80
環境監査(サイト数)	ST Gr	力所	32	24	29	28	27	
	EN Gr	力所	48	28	52	50	52	
環境教育実績(のべ受講者数)	EN Gr	名	1,063	731	1,131	889	897	

■ 環境会計

環境保全コストの内訳		2022年度		2023年度	
		投資額 (億円)	費用額 (億円)	投資額 (億円)	費用額 (億円)
マネジメント	環境負荷の監視・測定、EMS関連、環境教育・啓発など	14	27	12	24
地球温暖化防止	省エネルギー、エネルギー有効利用など	55	359	195	365
	工業用水の循環	32	216	49	257
資源の有効活用	自社内発生物のリサイクル、廃棄物管理など	14	62	0	57
環境保全	大気汚染の防止	159	312	69	307
	水質汚濁の防止	43	107	18	115
	土壤汚染、騒音、振動、地盤沈下の防止	0	5	0	5
その他	賦課金など	—	14	—	14
研究開発	環境保全(大気、水、土壤など)・省エネルギー・地球温暖化防止のための技術開発	10	105	10	94
社会活動	自然保護・緑化活動支援、情報公開、展示会、広報など	—	7	—	7
合計		327	1,215	352	1,244

集計範囲：JFEスチール、ただし研究開発のみJFEエンジニアリングを含む

■ 環境会計(累計)

項目	対象範囲	単位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
省エネルギー対策投資累計額	全社	億円	5,321	5,465	5,654	5,708	5,903
環境保全投資累計額	全社	億円	7,276	7,421	7,709	7,971	8,119